



# ほ う な い

第10号

村上市立保内小学校  
**強い力 豊かな心**  
 〒959-3107  
 村上市下鍛冶屋 264-2  
 TEL 0254-62-2302  
 FAX 0254-62-5553  
 school@honaiemurakamied.jp

## 未来を切り拓く

校長 見原 仁

私は、小学校の卒業文集に「プロ野球選手になりたい」と書きました。プロ野球全盛期。多くの友達と同じことを書いていた記憶があります。

2024年、アデコ株式会社が日本全国の小中学生男女900人ずつを対象に「将来就きたい職業」に関する調査を実施しました。その結果は以下の通りです。

### <女子>

- 1位 パティシエ (14.1%)
- 2位 先生 (8.8%)
- 3位 看護師 (7.2%)
- 4位 医者 (5.7%)
- 5位 会社員 (3.3%)

### <男子>

- 1位 サッカー選手 (7.5%)
- 2位 エンジニア・プログラマー
- 2位 野球選手 (6.9%)
- 4位 ユーチューバー (6.4%)
- 5位 会社員 (6.1%)

女子は、以前からある職業に魅力を感じているのでしょうか。一方、男子には、私のように「野球選手」があります。大谷翔平選手の影響でしょうか。

経済産業省が、令和4年5月に「未来人材ビジョン」を示しています。そこには、「意識・行動面を含めた仕事に必要な能力等を56項目から成る人の能力等の全体を整理したところ、現在は『注意深さ・ミスがないこと』、『責任感・まじめさ』が重視されるが、将来は『問題発見力』、『的確な予測』、『革新性』が一層求められる。」と示しています。また、「問題発見力」や「的確な予測」等が求められるエンジニアのような職種的需求が増える、と示しています。

このビジョンから考えると、「エンジニア」は今後需要が増え、「プログラマー」や「ユーチューバー」は新しい仕事であり、「革新性」のある職業と言えるでしょう。

このように、未来の職業は、今ある職業から新たなものへと変わっていくはずですが、だからこそ、今、大切にしなければならないことは何か。それを、子どもたちに全校朝会でこう伝えました。

「子どもの頃から挑戦と失敗を繰り返して学び、『無いところから何かを作る』ことの大切さを身につける。」

これは、2016年8月に厚生労働省が示した「働き方の未来2035～一人ひとりが輝くために～」という報告書に示されていた言葉です。

そして、最後にこう話しました。

「未来を作るのは皆さんです。夢をもってください。」

子どもたちが、素晴らしい未来を切り拓くことを信じて。

## 授業参観にお越しいただきありがとうございました



1月29日(木)に授業参観、懇談会を行いました。多くのお家の方からご来校いただき、子どもたちの学習の様子を見ていただきました。感謝申し上げます。

1年生は、生活科「できるようになったこと」を発表しました。自分ができるようになったことを堂々と発表していました。また、

各学級全員で合唱も披露しました。

2年生は生活科「大きくなった わたしたち」でした。ここまで成長した自分のことを、タブレットで作ったスライドを見せながら発表しました。おうちの人にプレゼントも渡しました。

3年生は国語「四枚の絵を使って」でした。四枚の絵に合わせて、自分でお話を考え作ります。作ったお話を班で発表し、班以外の人に発表し、お家の人に発表しました。

4年生は、総合的な学習の時間「感謝の気持ちを伝える会」でした。最初に「鮭」について説明し、次に、将来についてお家の人に発表し、最後に、全員で歌をプレゼントしました。

5年生は、国語「身の回りの課題から考えを伝えよう」でした。身の回りの課題、例えば、防犯、感染症、電気などの課題をどう解決するか自分なりに考え、まとめる学習です。一人一人発表したクラスもありました。

6年生は、総合的な学習の時間「将来の夢」でした。自分の将来の夢について、タブレットを使ってスライドを作成し、一人一人が発表しました。

書き初め展も、多くの皆様からご覧いただきました。子どもたちの作品はいかがでしたでしょうか。ご覧いただきありがとうございました。

### 3年生が福祉の学習をしています



3年生は、3学期から総合的な学習の時間に「福祉」について学習しています。村上市社会福祉協議会の方々からご協力をいただき、学習を進めていきます。1月21日（火）は「ふくしのはなし」として、子どもたちのイメージとは違う福祉の意味を教えてくださいました。「**ふ**だんの**く**らしを**し**あわせに」という合い言葉のもと、一人一人が毎日幸せに暮らしていけるように考えていきます。2月5日（水）には「としをとるってどういうこと？」というテーマで、地域のお年寄りをお招きし、数名の子どもたちに、今感じていることなどを直接お話いただきました。お年寄りが幸せに暮らしていけるにはどうしたらよいのか、今後考えていきます。

### 6年生が薬物乱用防止教室で学びました

1月21日（火）に6年生が村上警察署生活安全課の方から、薬物について学びました。薬物とは何か、薬物を使うと体にどんな悪影響があるのかなど、具体的にお話いただきました。いろいろな手口で、若者を薬物に誘い込もうとすることも教えていただきました。6年生は熱心に話を聞き、メモを取っていました。どんなことがあっても、絶対に薬物に手を出してはいけません。その気持ちを強くもつことができました。



### 雪遊びを楽しむ子どもたち



1月に入り雪が積もったので、「グラウンドで雪遊びをしたい！」という子どもの声が聞かれました。そこで、遊びの約束を確認し、遊べることになりました。雪遊び用の服を着て手袋、長靴等で雪遊びをします。子どもたちは元気に雪遊びを楽しんでいました。

## 6年生へのありがとうプレゼント作成



2月3日、4日に、1～5年生が縦割り班で集まり、5年生が中心になって、6年生へのありがとうプレゼントを作りました。お世話になった6年生に、感謝の言葉を一人一人が書き、色紙に貼りました。このプレゼントは2月28日（金）の「6年生の卒業を祝う会」で渡します。また、「6年生ありがとうの日」として、2月25日（火）に縦割り班で6年生を囲んで遊ぶ会を行います。これも、5年生が中心になって行います。6祝会は参観日になっています。多くの皆様のご来校をお待ちしております。

## 3、4年生がそろばんの学習をしました



3、4年生が、2月3日から2月13日の間、算数の学習としてそろばんを学びました。そろばんは、小島 佳紀様から教えていただきました。他の学校でも教えてくださっているそろばんの先生です。子どもたちは、小島先生の話術に引き込まれ、楽しく、また、充実したそろばんの学習をすることができました。ありがとうございました。

## 6年生が荒川中学校で体験入学を行いました



1月30日（木）に6年生は荒川中学校で、体験入学を行いました。始めに、2年生の社会、理科の授業を見ました。次に、中学1年生から、中学校の学習や学校生活、生徒会、部活動、行事について説明してもらいました。話をよく聞いている6年生の姿から、中学校への期待を膨らませている様子が伺えました。